

平成19(2007)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題 (A方式)

(科目名)	知的財産法
第一問	
	医療に関する発明の特許能力について、特許要件としての「産業上の利用可能性」との関係から説明せよ。
第二問	
	漫画 α は、Aが小説形式でストーリーを作成し、Bがそのストーリーを漫画化するという方法で作成された著作物
	である。Cは漫画 α の1コマに掲載されている主人公のイラストを無断で複製し、自己の商品に付して販売した。
	A及びBは、それぞれCに対し、著作権法上、いかなる主張をすることができるか、論じなさい。